

2 北部地区 (市施行)

(都市計画決定 昭和32年9月24日)

1 概要

本地区は、市街地中心の北部に隣接し、東側を矢作川が流れ、中央を南北に国道419号が通っており西側の一部は豊田駅西地区と接しています。

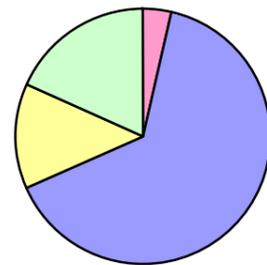
この地区は、集落が点在し、田畑が群がる農耕地帯でしたが、都市化に比例し、不規則なまま建物の建設が増加したため、都市計画道路を県で施行されるのを期に健全なる市街地を造成しました。現在、市中心部の拡大とともに宅地化も進み、中心市街地の核をなしています。

2 事業内容

施行面積	77.3ha
施行期間	昭和35年度～昭和46年度
事業認可	昭和35年4月9日
換地処分	昭和46年5月31日
減歩率	18.96 % 公共 17.75% 保留地 1.21%
公共施設の整備等	
都市計画道路	豊田多治見線 梅坪堤線 豊田則定線 平戸橋土橋線 平芝線 昭和町線
公園	4ヶ所(25,749㎡)
建物移転	66戸

総事業費 225,516,000円

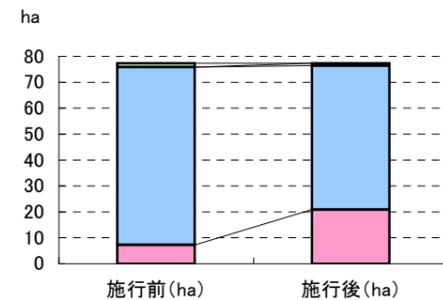
■公管金 ■単独費 ■保留地 ■その他



	事業費(百万円)	%
公管金	8.0	3.5
単独費	146.2	64.9
保留地	30.0	13.3
その他	41.3	18.3

施行前後の土地利用

■公共 ■宅地 ■保留地 ■測量増



	施行前(ha)	施行後(ha)
公共	7.3	20.9
宅地	68.5	55.5
保留地	0.0	0.9
測量増	1.5	0.0

3 航空写真

H22年12月撮影



4 区域図

